

Ⅲ 卸 売 業

1. 業 種 別

次に、卸売業を産業小分類別にみますと、まず事業所数では、402店（増減率12.2%減）のうち最も多い業種は「食料・飲料」の71店（構成比17.7%）でした。以下、「建築材料」の68店（同16.9%）、「農畜産物・水産物」の52店（同12.9%）と続いており、この上位3業種だけで全体の半数近くとなる47.5%を占めています。

従業者数では、3,006人（増減率21.5%減）のうち最も多い業種は、「農畜産物・水産物」の625人（構成比20.8%）で、以下、「食料・飲料」の589人（同19.6%）、「建築材料」の446人（同14.8%）と続いており、事業所数と同様に、この上位3業種だけで全体の半数以上となる55.2%を占めています。

年間商品販売額では、1813億262万円（増減率9.6%減）のうち最も多い業種は「農畜産物・水産物」の493億5170万円（構成比27.2%）でした。以下、「食料・飲料」の367億5250万円（同20.3%）、「医薬品・化粧品等」の221億877万円（同12.2%）と続いており、事業所数、従業者数と同様に、この上位3業種だけで全体の59.7%を占めています。（表4参照）

表4 卸売業、産業小分類別動向

産業小分類別	事業所数				従業者数				年間商品販売額			
	平成 16年	平成 19年	増減率	構成比	平成 16年	平成 19年	増減率	構成比	平成16年	平成19年	増減率	構成比
	店	店	%	%	人	人	%	%	万円	万円	%	%
卸売業計	458	402	△ 12.2	100.0	3,829	3,006	△ 21.5	100.0	20,057,023	18,130,262	△ 9.6	100.0
491 各種商品	2	-	△ 100.0	-	x	-	-	-	x	-	-	-
501 繊維品	2	1	△ 50.0	0.2	x	x	x	x	x	x	x	x
502 衣服・身の回り品	16	7	△ 56.3	1.7	73	x	x	x	116,654	x	x	x
511 農畜産物・水産物	64	52	△ 18.8	12.9	740	625	△ 15.5	20.8	4,655,632	4,935,170	6.0	27.2
512 食料・飲料	64	71	10.9	17.7	668	589	△ 11.8	19.6	3,185,762	3,675,250	15.4	20.3
521 建築材料	73	68	△ 6.8	16.9	719	446	△ 38.0	14.8	2,706,058	2,102,574	△ 22.3	11.6
522 化学製品	16	10	-	2.5	93	55	△ 40.9	1.8	300,449	169,806	△ 43.5	0.9
523 鉱物・金属材料	13	16	-	4.0	104	98	△ 5.8	3.3	564,510	519,594	△ 8.0	2.9
524 再生資源	26	25	-	6.2	160	168	5.0	5.6	224,340	255,111	13.7	1.4
531 一般機械器具	27	20	△ 25.9	5.0	139	110	△ 20.9	3.7	482,111	440,194	△ 8.7	2.4
532 自動車	29	33	13.8	8.2	233	220	△ 5.6	7.3	1,196,526	1,235,994	3.3	6.8
533 電気機械器具	27	15	△ 44.4	3.7	238	132	△ 44.5	4.4	853,701	693,934	△ 18.7	3.8
539 その他の機械器具	14	8	△ 42.9	2.0	62	33	△ 46.8	1.1	312,919	209,479	△ 33.1	1.2
541 家具・建具・じゅう器等	20	18	△ 10.0	4.5	80	89	11.3	3.0	223,700	236,719	5.8	1.3
542 医薬品・化粧品等	23	21	△ 8.7	5.2	253	135	△ 46.6	4.5	3,280,365	2,210,877	△ 32.6	12.2
549 他に分類されない卸売業	42	37	△ 11.9	9.2	252	262	4.0	8.7	1,919,497	1,333,228	△ 30.5	7.4

2. 地 区 別

さらに、卸売業を地区別にみますと、事業所数では402店のうち、その約3割にあたる125店が「本庁」地区（構成比31.1%）に集中しています。次いで「衣笠」地区の61店（同15.2%）、「久里浜」地区の56店（同13.9%）、「西」地区の45店（同11.2%）となっています。平成16年と比較して、市全体では56事業所（増減率12.2%減）減少しましたが、2地区で増加しました。

年間商品販売額では、やはり事業所数同様「本庁」地区が609億9226万円と最も多く、市全体の33.6%を占めています。次いで、「大津」地区の290億1484万円（構成比16.0%）、「衣笠」地区の273億1790万円（同15.1%）、「追浜」地区の215億8948万円（同11.9%）、「久里浜」地区の184億5424万円（同10.2%）と続いており、この5地区で全体の86.8%を占めています。前回との比較では、全体で9.6%減少しているなか、10地区中「追浜」（増減率47.4%増）、「浦賀」（同2.5%増）、「久里浜」（同10.3%増）、「北下浦」（同11.8%増）の4地区で増加がみられました。（表5参照）

表5 卸売業、地区別事業所数及び年間商品販売額

地 区	事 業 所 数				年 間 商 品 販 売 額			
	平成16年	平成19年	増減率	構成比	平成16年	平成19年	増減率	構成比
総 数	458	402	△ 12.2	100.0	20,057,023	18,130,262	△ 9.6	100.0
本 庁	138	125	△ 9.4	31.1	6,704,974	6,099,226	△ 9.0	33.6
追 浜	26	23	△ 11.5	5.7	1,464,320	2,158,948	47.4	11.9
田 浦	21	15	△ 28.6	3.7	549,959	374,666	△ 31.9	2.1
逸 見	4	6	50.0	1.5	64,326	48,259	△ 25.0	0.3
衣 笠	75	61	△ 18.7	15.2	3,381,372	2,731,790	△ 19.2	15.1
大 津	54	43	△ 20.4	10.7	3,607,996	2,901,484	△ 19.6	16.0
浦 賀	15	16	6.7	4.0	176,873	181,221	2.5	1.0
久 里 浜	64	56	△ 12.5	13.9	1,672,840	1,845,424	10.3	10.2
北 下 浦	12	12	0.0	3.0	125,860	140,654	11.8	0.8
西	49	45	△ 8.2	11.2	2,308,503	1,648,590	△ 28.6	9.1